

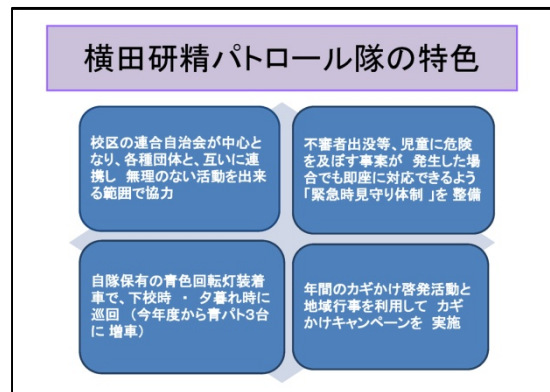
# 横田研精パトロール隊（富山県）

## 活動地域と団体概要

皆様、こんにちは。富山県より参りました横田研精パトロール隊でございます。富山県では平成 17 年頃より地域の安全を守るパトロール隊が発足し、平成 23 年末現在、約 610 のパトロール隊が活動しております。私たちのパトロール隊は、高岡市の中心部より少し西寄りにある横田小学校校区で、世帯数約 2,300 余り、児童数 300 弱のところに、約 350 名のパトロール隊員が活動しております。



横田研精パトロール隊の特色としまして、校区の連合自治会が中心となり各種団体と互いに連携し、無理のない活動をできる範囲で協力しているということ。2番目には、不審者出没など児童に危険を及ぼす事案が発生した場合でも対応できるよう、「緊急時見守り体制」を整備しています。3つ目に、自隊保有の青パト3台で下校時や夕暮れ時に巡回をしています。また、地域性として、年間のカギかけ啓発活動と地域行事を利用したカギかけキャンペーンを実施しています。この4つが主な特色になっています。

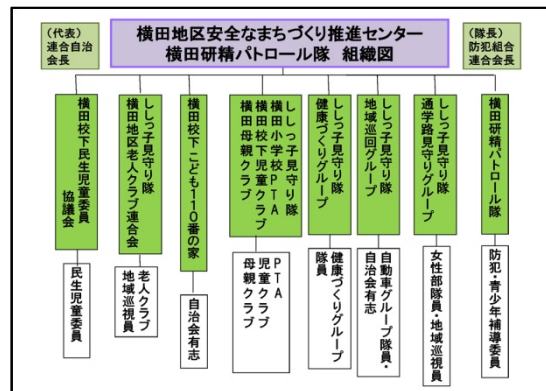


横田研精パトロール隊の活動は、主に、①各グループの防犯パトロール、②子どもへの見守り活動、③地域における防犯活動、④青パトによる巡回活動に分けることができます。

年間活動は、年度の当初に研修を含む総会を行い、新学期が始まれば緊急時見守り訓練など、児童の見守り活動で開始いたします。

パトロールの組織としては、校区の連合自治会長が代表を務め、防犯組合の会長が隊長となり、地域の各種団体が連携してパトロール活動を行っています。

横田研精パトロール隊 年間活動	
4月	定例総会(研修会を含む) 緊急時見守り訓練 緊急通報装置訓練
6月	カギかけキャンペーン強化
7月	夏休み特別合同巡回パトロール
8月	横田校区内、公園の安全チェック
9月	校区内 公立公民館まつりに参加・防犯PR
12月	横田研精パトロール隊・横田小学校PTA合同年末特別警戒パトロール
3月	横田研精パトロール隊意見交換会
年間	各パトロールグループの防犯・見守り活動



## 活動内容

**横田研精パトロール隊**

横田地区内を4ブロックに分け、  
毎月5・10・15・20・25日防犯委員  
6・8・16・26・30日青少年補導委員

夜間パトロール  
午後7時30分～  
1班4～5名



**横田地区老人クラブ**

校区の周辺地域・交差点を重点的に週2回以上  
2人1組で午後3時～4時

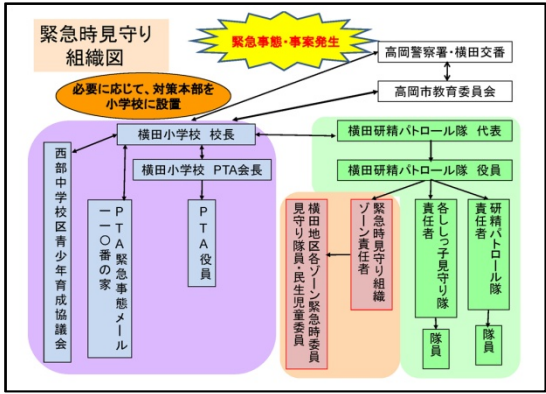


横田研精パトロール隊は、防犯委員と青少年補導委員が中心となり、5と6の付く日の夜間パトロールを行います。通学路見守りグループは、地域に住む主に女性隊員が、毎月の第2・4木曜日の下校時間帯に小学校の前や通学路にある交差点での見守りを行っています。また、校区内の企業や自営業、有志が「横田研精パトロール中」のステッカーを貼り、校区の巡回を行っているのが地域巡回グループです。このような車が毎日終日巡回しております。健康づくりグループとは、校区のヘルスボランティアが中心となって以前より行っていたウォーキング活動に児童の見守りを加えて、毎月第1・3木曜日の下校時間帯に活動しています。小学校PTAは、月に1回、夏休みには毎週、地域の巡回を行い、また毎年7月20日にはパトロール隊とともに110番の家の訪問や巡回を行います。地区の老人クラブでは、通学路や交差点を重点的に、週2回以上2人1組で、児童の見守りやウォーキングを兼ねた巡回見守りを行っています。

皆様の地域にもあると思いますが、小学校から距離的に遠く、田畑や堤防などがある人の目が届きにくい地区では、自治会役員や老人クラブ、児童クラブが一体となり、登下校の引率や見守りを行っています。

## 子ども見守り活動

皆様のところでは、どのような子ども安全対策を立てておられるでしょうか。増加する児童への声掛け事案の対策として、私たちは平成20年度より、不審者出没や児童の安全が脅かされる事案が発生した場合に対応するため、「緊急時見守り組織」をつくりました。緊急事案が発生した場合、必要に応じてパトロール隊と小学校が連携して、このようなかたちで対応いたします。この緊急時見守り訓練を、毎年新1年生が入学後、初めての集団下校の日に行い、隊員は自分たちの担当の児童を引率下校し、お互いの顔を覚える機会の一つとしております。そして、5月の初めには、小学校の前から80メートルおきに校区に7基ある緊急通報装置の作動訓練を行い、子どもたちが自分の身を自分で守る対応も教えています。それとともに、私たちの日頃のパトロール活動から判った危険箇所の対策として、車の通行量が多く児童の飛び出し事故などが懸念される箇所への対応策には、



「飛び出し注意」の立て看板や電柱用看板、カーブミラーの設置、また住民や警察などからの不審者情報の対応策としては、「こども 110 番の家」の増設、自動車巡回隊員の増員などを行い、日々自分たちの活動を見直しております。地域の防犯活動として、年末には PTA と合同で巡回パトロールを行い、地域の安全確認を行っています。



## カギかけ 防犯啓発活動等

富山県の犯罪の特徴として、地域のつながりが割合強いため、「カギをかけなくても大丈夫、だれかが気をつけてくれる」という地域性から、無施錠による被害率が全国平均より高い傾向があります。そういったことから、毎年6～9月に県下一斉のカギかけキャンペーンが行われます。私たちも戸別のカギかけの呼びかけや、各家庭に啓発チラシを配布し、皆さんに防犯意識の向上を図っています。

秋には地域の公民館にて、防犯活動の PR の一環で遊休品バザーを行っており、住民の方々にも好評です。又、これは、活動費の補助にもなっています。

**カギかけ・防犯 キャンペーン**

戸別カギかけ呼びかけ

年数回啓発チラシを配布

自転車カギかけキャンペーン

万引き防止キャンペーン



## 青パト活動

(例)平成24年4月のパトロール活動

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6青パト	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■ 緑: 横田研精パトロール隊  
■ 青: 青パト巡回(★は夕方～夜間)  
■ 桃: 健康づくりグループ  
■ 紫: 通学路見守りグループ  
■ 業: 老人クラブ  
 ※自動車巡回グループは毎日活動しています。

青パト活動としましては、2、3日に1回、下校時や夕方に3台の青パトが交替で地域を巡回しております。これは、今年の4月のパトロール活動をカレンダーに落としたものですが、このように1日1回以上はパトロールの様子を見せることにより、地域の防犯意識の向上と犯罪者へのアピールを行っています。今までお話ししましたように、児童の安全な登下校のためには、通学路の安全や危険箇所の再確認、公園などの安全点検などを行い、1日1回はパトロールの様子を見せることにより

「見せる防犯」をアピールし、それが犯罪者への最大の抑止効果だと考えております。



最後に、パトロール活動とは、地域に住む住民の、できる人が、できる範囲で、できることを継続的に  
行うことにより、安心して暮らせる治安のいい地域になる。それが地域づくりの一環だと思っておりますし、  
私たちの活動を後押しする最大の原動力は子どもたちの笑顔と、平成13年に起きた池田小学校の児童  
殺傷事件のあと、住民が皆で誓った「横田の子どもは横田の大人が守る!」、この一言に尽きると思  
っております。

**青パト出発式及び緊急時見守り組織訓練**  
(平成24年4月10日)

新1年生が入学後初めての集団下校日となる日を、  
年度の活動開始として青パト出発式と同時に緊急時  
見守り訓練を兼ね、児童を引率下校



### 質疑応答

- 質問 緊急時見守りの組織図がありましたが、これは電話連絡とか、メール配信とか、不審者が出た  
りしたときにどのような方法でたくさんの人たちにお知らせをするんですか。
- 回答 まず、小学校の保護者に連絡いたします。FAXとかメール配信、携帯電話にもいたしますし、  
やり方をその都度考えております。不審者情報は役員にも流しています。
- 質問 月2回、週2回決めて活動していますが、何か根拠があるのですか。また、カギをかけの話  
がありましたが、我々も点検するのですが、だいたい10%ぐらいはカギをかけていないのが現実です。カ  
ギをかける良いやり方があったら教えてください。
- 回答 月に2回ほど無理のないように出してもらうために、2回ほどということになっています。それ以上  
出られる方には出してもらう。そういう方法でやっていただいています。それから、カギかけの件ですが、富  
山県は施錠率が非常に悪いので恥ずかしいことです。そこで、県と県警でカギかけキャンペーンというの  
を4年前からされました。今、あちらこちら、もちろん学校には高岡警察署生活安全課の警察官と一緒  
に各学校に行きまして、「カギをしっかりとってください」ということを一生懸命言っていますが、なかなか  
減りません。個人個人でやっていただくしかないものですが、負けずに口を酸っぱく言って歩いています。  
現在のところはそういうことです。
- 質問者 やっぱりカギをかけるというのは習慣づけしないとなかなか難しいんですね。ちょっとだけだか  
らいいよ、すぐに帰ってくるからと、結構カギをかけない。その結果、自転車を盗られてしまう。我々も苦  
労しています。どうもありがとうございました。